

輝きプラザきらら及び中央図書館ESCO事業について

平成31年度(令和元年度)の導入効果

ESCO事業で導入した設備による削減効果は、次の通りです。

●光熱水費の削減効果

- ・改修前の光熱水費 約4,160万円・・・①
- ・改修後の光熱水費 約2,580万円・・・②
- ・光熱水費削減額 約1,580万円(約38%の削減)・・・①-②

●CO₂排出量の削減効果

- ・改修前のCO₂排出量 約1,041t-co₂・・・①
- ・改修後のCO₂排出量 約631t-co₂・・・②
- ・CO₂削減量 約410t-co₂(約39%の削減)・・・①-②

※各数値は、ESCO契約時に用いた計算式、単価、CO₂換算係数により算出しています。

※改修前の各数値は、外気温などの変化により補正しています。

ESCO事業で導入した主な設備



空調用熱源機(きらら)

各諸室の空調に使用する冷温水をつくる機器で以前のものより省エネ効果を高めています。

中央図書館の屋上にも設置されています。



太陽光パネル 21.2kw(きらら屋上)

省エネ効果に加え、災害時の非常用電源としても使用できます。昼間発電した電気を蓄電池に溜めることで、夜間でも使用することができます。



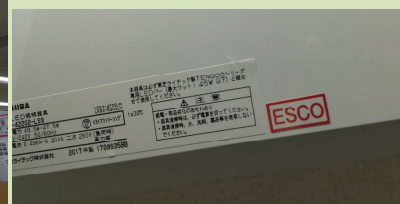
発電量モニター(きららエントランス)



LED照明

改修前の蛍光灯に比べ、同等の明るさでも消費電力は半分程度になります。

(ESCO事業で整備した全ての機器にESCOシールを貼り適正な管理を行っています。)



ESCOシール